

## 湘南キャンパス 情報学部・健康栄養学部へ合格された皆さんへ

【在学生 20 名に直撃！】文教大学 湘南キャンパスの「ホントのところ」教えます。

文教大学合格、おめでとうございます。長い努力の末、勝ち取られた合格通知、まずは安心されているかと思います。

オープンキャンパスに来られなかった方や、もっとリアルな雰囲気を知りたい方へ。情報学部・健康栄養学部の先輩たちに、忖度なし(?)の生の声を聞いてみました！

進学先大学の選択の際に参考にしてくださいね。

※2026年2月に在学生約20名に回答してもらったアンケートの自由記述をほぼそのまま記載しています。内容には学生の主観的な意見が含まれています。

## Q1. 学部・学科の特徴について

### 情報システム学科

- **実践的な学び**
  - 「プロジェクト演習」を通して、企業と連携したシステム・プログラム開発を経験でき、実務に近い形で実践的なスキルを身につけられる。
  - チームでの開発を通して、技術力だけでなく、コミュニケーション力や課題解決力も養われる。
  - 卒業後の進路を見据えた実践的カリキュラムが整っている。
  - 有料ソフトなど普段ではなかなか触れることがないソフトウェアを使えるので楽しい。
- **学習環境と制度**
  - カリキュラム設計が段階的で初心者でもしっかり基礎から学べる。
  - 専門科目は自学科の授業だけでなく、他学科の授業も学べるため、知識の幅が広がる(ただ、人気科目は抽選もある)。
  - 特定の授業に学生が集中することもあり、その時は抽選※になることもある。
  - 高校の情報教員を目指す人がまわりにはいます。

※(大学注)抽選科目とは、教室の規模や使う機材の関係で履修者数の上限が決まっている科目で、希望者が上回った場合に抽選が行われ、履修(受講)できる学生が決まる科目のことです。

### データサイエンス学科

- **サポート・雰囲気**
  - 教員との距離が近く、面倒見がいい。
  - 小規模大学なので、発信される情報が少ないが、就職や資格など、サポート体制は他大より充実していると思う(他大の友人からの情報と比較して)。

- **資格・専門性**

- 交通の研究をするなら最高。
- 副専攻として他学科の授業をとることができる。
- データサイエンス学科では、図書館情報学の勉強ができます。
- 司書資格が取れます。図書館も使いやすいので司書の勉強をするには穴場かも。
- IT パスポート試験の合格目指して勉強しています。

## メディア表現学科

- **幅広い選択肢と実践**

- 幅広い分野を学ぶことができるため、やりたいことがなくても入ってから選択できる(ゲーム、アニメ、映画、出版)。
- 1・2 年次の必修科目で、広告・映像・記事制作・ラジオ制作・イベント企画・ソーシャルメディア運用・メディア分析・社会調査など、メディアの基礎と実践を幅広く学べる。
- 1 年次から、スタジオなどで本格的な制作ができる。
- 作品制作・発表の機会が多く、ポートフォリオを在学中に積み上げられる。

- **設備・環境**

- 映像撮影機材やカメラ等が借りられる。
- Adobe(Illustrator、Photoshop、Premiere 等)をはじめとしたデザイン・編集ソフトを活用した実践的な学びができる。映像などのソフトは無料で使える。

- **適性と進路**

- ゼミナールや制作活動を通して、自分の関心に沿った専門分野を深められる。
- 「メディアが好き」「メディア関連の仕事に就きたい」という漠然とした関心からでも、学びの中で自分の適性や本当にやりたいことを見つけられる環境がある。
- IT 系は苦手という人も多く入学しているので、一から学ぶことができる。

- **学科の雰囲気・その他**

- 教授陣の対応がよい。
- メディア表現学科は女子 6 割弱、男子 4 割強の比率です。
- 他学部・他学科の科目も履修でき、視野を広げられる。
- サークルを掛け持ちする学生が多い。

## 健康栄養学部

- **学習と資格**

- 国家試験合格(管理栄養士)を目標にしているので、学内で様々なサポート体制があります。
- 管理栄養士になるための基礎から学ぶことができる。
- 3 年からのコース選択により、学びたい(興味がある)分野について深く学ぶことができる。

- 調理学実習で料理の基礎と知識が身につく。カトラリーなどの作法が身につく。英会話でコミュニケーション力がつく。
  - 調理系の実習が多いので食費が浮く。
  - 授業期間中は、実習が多いので、異物混入防止のため、ネイルができません。
  - レポートが多くて大変なときもある。
  - **クラス制・交流**
    - クラス制なので、サークルに入らなくても友達ができる。
    - クラスで動くから友人が作りやすい。
    - クラス別で少人数で授業を受けることができるのでコミュニケーションが取りやすい(実験、実習やコミュニケーション論などのグループ授業が多い)。
    - クラス制、少人数なので、一人ひとり先生とのかかわりが深い。
    - 先生方が親身で頼もしい。
  - **キャンパスライフ**
    - 空コマのときは、ゲームをしたり体育館でバスケットをしたり、学内で充実して完結する。
    - 空きコマが多い印象。
    - パソコンが分からないときは、情報学部の友達に教わっています(みんなやさしい)。
- 

## Q2. 湘南キャンパスあるある・有益情報

### 施設・設備の充実

- PC、液晶タブレット、カメラ、IC レコーダーなどの専門機材を貸し出しており、誰でも制作活動に挑戦できる環境が整っている。
- 映像スタジオ・ラジオスタジオ・写真スタジオ・出版室など、メディアごとに専門スペースが用意されている。
- 映像スタジオの機材は定期的に更新され、テレビ局などでも使われる水準の機材に触れられる。
- スタジオは基本的に学部を問わず利用可能で、授業・ゼミ・サークル活動など幅広く活用できる。
- 図書館が快適である。図書館は混んでいない。
- 社会学・メディア・表現・文化に関する専門書が充実しており、調査・研究に適した環境がある。
- PC 環境が整っている。いつでも使える。

## キャンパスの雰囲気と自然

- 自然が豊か。静かで落ち着いている。落ち着いた環境でのんびりできる。
- 湘南キャンパスからの富士山や丹沢などの山並みが恐ろしく美しい。
- 春は桜、秋は紅葉がとてもきれい。
- キャンパス内のコンビニの閉店時間が早い。
- キャンパス内に野生のリスがいる。
- キャンパスの建物がレンガでかわいい。映像の授業のときにレンガが映える。
- キャンパス近くのカフェ(オーガニックガーデン)が可愛いし、おいしい。
- 自然豊かな立地で、映像・写真・広告・アートなどの制作に適したロケーションが身近にある(公園・山・海など)。
- キャンパスは海近ですか?と聞かれて、里山近ですという鉄板ネタ?がある。

## アクセス・通学

- 湘南台、茅ヶ崎、寒川方面から通うことができます。
- 茅ヶ崎駅から大学へは道路がすいていれば 20 分、通常は 25 分程度かかる。湘南台駅からは 20 分ぐらい。
- バスの本数が少ない時間帯がある。(事前にバス時刻表チェックが必要だよ)
- バスについては、大学から定期代の補助がでます。
- 大学発のバス(湘南台駅・茅ヶ崎駅行)を利用して、飲食店・雑貨店・商業施設などへアクセスしやすい。
- 坂が多いので自転車通学には向いていないかな。
- バイク通学ができる。

## 他大学との交流

- 慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス(SFC)や多摩大学が近く、サークル活動などを通じた交流の可能性がある。

---

## Q3. 茅ヶ崎市や藤沢市(湘南台)周辺の魅力

### 生活環境と利便性

- 東京・横浜方面へのアクセスが良く、都市部ともつながっている。都心に出やすく、交通の便がよい。
- 湘南台駅は、電車が 3 路線乗り入れていて、小田急は快速も停まるので便利。
- 小田急の運賃が安い。新宿方面に行くのにラッシュ時でなければ座れる。

- 家賃や物価が比較的抑えめで、学生にとって暮らしやすい。→居住地としての利便性とコストの絶妙なバランス。
- 寒川周辺は、家賃が安い。
- 茅ヶ崎は、駅の南(海)側の家賃が高い。
- 湘南台は、スーパーが多いので一人暮らしにやさしい。

## 街の雰囲気・スポット

- 洗練された都会的な空間と、田舎的な穏やかな生活環境が共存している。
- 茅ヶ崎・藤沢は田舎過ぎず、都会すぎないため、地方から来た人のとってはなじみやすい。
- のびのびと学び、探究できる落ち着いた環境がありながら、都市から極端に離れていない。
- 「湘南」自体にブランド性があり、生活そのものが魅力的。
- 茅ヶ崎も湘南台も藤沢も飲食店、カラオケ店などお店が多い。
- 茅ヶ崎は食べ物がおいしい。湘南台もおいしい飲食店や洋菓子屋、パン屋が多い。
- 茅ヶ崎駅、藤沢駅周辺の書店の質が高い。
- 茅ヶ崎駅前に BLIX ができて、勉強スペースもあってテスト前に利用しています。

## レジャー・クリエイティブ

- 海が近い。茅ヶ崎は、南口を南に歩けば海がある。
- 大学の近くは里山公園がある。
- テラスやカフェが多くて生活して飽きない。
- 流行などの情報が入ってきやすい。
- クリエイティブ活動の題材に恵まれている。